

兼山地区センターだより

令和元年10月 NO.19
〒505-0130 可児市兼山 701-1
TEL 59-2116 FAX 59-2404
Email : kane-koumin@city.kani.lg.jp

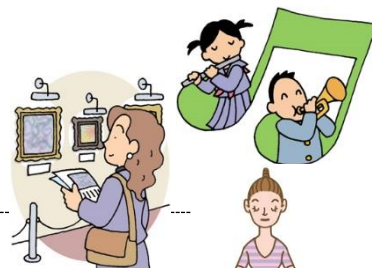
「可児市のじまんとほこり」の地域版「兼山のじまんとほこり」が完成しました。今月号は、昨年より利用者数が増えていること、新しい自販機が導入されたことなど、地区センターを少し紹介する記事を書きました。7月には地域の方が製作したステンドグラスが飾られました。兼山小学校児童の作品も内容を変えながら、図書室に展示しています。少しずつ変わってきている兼山地区センターへ、足をお運びください。

11月3日(日)



兼山地区センターまつり開催!

日時 11月3日(日) 9:30 開会式
場所 兼山地区センター
主催 兼山地区センターまつり実行委員会



内容

屋内 展示・ステージ発表・ワークショップなど

屋外 テント市・イベント・体験など

※詳細は各戸配布されるプログラムで確認してください。



大抽選会・・・みんなで三角くじを引こう

一般抽選会：自治会から配布される抽選券を持ってきた人が参加できます。
(世帯で一人)

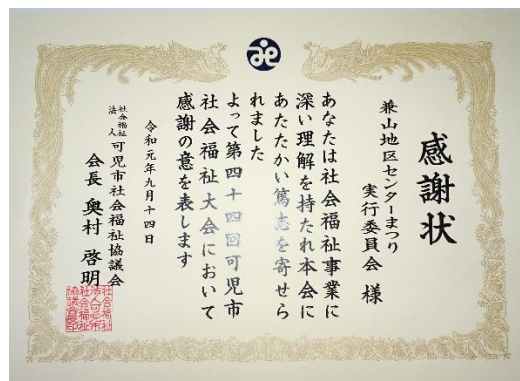
こども抽選会：会場にいる幼児から中学生まで一人一回参加できます。
(抽選券不要)

可児市社会福祉協議会から感謝状が贈られました

昨年11月、「兼山地区センターまつり」での売上金の一部と募金を「可児市社会福祉協議会」へ寄付しました。

9月14日(土)に、「兼山地区センターまつり実行委員会」へ感謝状が贈られました。

今年度の鍵谷実行委員長が、式典に参加いたしました。



8月、9月の活動報告

税の講座

「消費税軽減税率制度など」

9月14日(土)、元岐阜北税務署署長の小栗孝信税理士を講師にお招きして、10月から施行される消費税軽減税率制度などの勉強をしました。



ハーバリウム講座

9月17日に「ハーバリウム講座」を行いました。和気あいあいと楽しく作る事ができました。参加者のみなさん、ありがとうございました。



こども将棋道場トピックス

兼山地区センターでは、月1回第3土曜日にこども将棋道場を開催しています。参加している道場生が8月18日(日)に、桜ヶ丘地区センターで開催された「第12回可児市小学生夏休み将棋大会」に出場し、大健闘しました。参加者を募集しています。

敢闘賞受賞 林 快星 さん(兼山小5年)
敢闘賞受賞 久保田 一己 さん(兼山小2年)



10月、11月(初旬)の地区センタースケジュール

月日	曜日	内容	時間	場所
10月4日	金	乳幼児学級	10時~11時30分	和室
10月10日	木	認トレ教室	11時~12時	和室
10月10日	木	兼山小学校家庭科クラブ	15時25分~16時10分	1F 会議室
10月17日	木	兼山小学校家庭科クラブ	15時25分~16時10分	1F 会議室
10月19日	土	こども将棋道場	13時30分~15時30分	1F 会議室
10月24日	木	認トレ教室	11時~12時	和室
10月31日	木	兼山小学校家庭科クラブ	15時25分~16時10分	1F 会議室
11月3日	日	兼山地区センターまつり	9時~16時30分	全館

地区センターまつりに伴い、11月1日(金)19時以降と11月2日(土)・3日(日)終日、全部屋、一般のご利用はできません。1階会議室は11月1日(金)から11月5日(火)まで利用できません。

兼山地区センターからのお知らせ

「兼山じまんとほこり」が贈呈されました

9月11日（木）、美濃東久株式会社で、林代表取締役社長から杉山市民部長、鍵谷センター長に冊子「兼山じまんとほこり」1,000部が贈呈されました。

この冊子は、美濃東久(株)様の協賛により、兼山の歴史や自然など様々なこと（全8項目）を紹介したもので、「兼山じまんとほこり編集委員会」（三好自治連合会会長、福田自治連合会副会長、大脇地区センター運営審議会委員長、鍵谷センター長、川島兼山小学校校長、社本兼山小学校教頭）が編集しました。

現在、兼山小学校での地域学習副読本として利用されています。また、ご希望の方は、地区センターや可児市観光交流館、可児市戦国山城ミュージアムで配布しています。



写真左が林社長、右が杉山部長

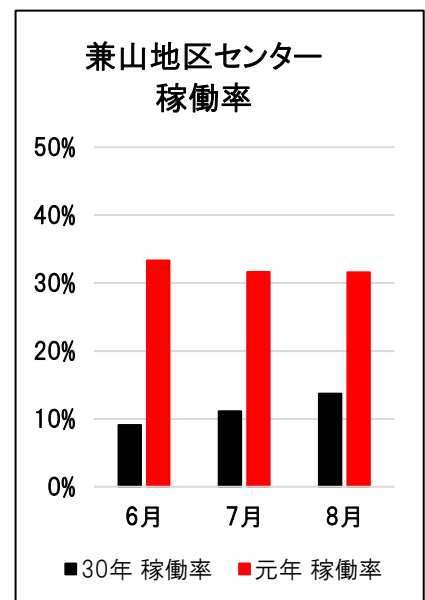
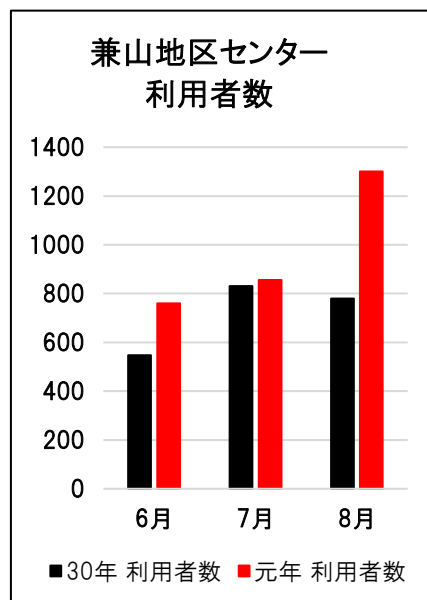


兼山地区センターの利用が増えました

夏休み期間中、児童館と地区センターの相互利用により、ホールで遊ぶ子どもたちが増え、にぎやかでした。

学習室で勉強する子どももいました。（利用者が増えました）

また、兼山小学校のご協力により、図書室にて児童の作品を継続的に展示いただいています。



山梨句会

九月兼題：厄日、芒、爽やか、蚯蚓鳴く

爽やかに山を離るる千切れ雲 さわ やま はな ちぎ ぐも	ほころびを繕ふ夜や蚯蚓鳴く つくる よる みみずな	蚯蚓鳴く残る力を振り絞り みみずな のこ ちから ふ しぼ	異常気象常に厄日を心して いじょうきししょうつね やくび こころ	忘れじの足裏の岩場雲の峰 わす あうら いわばくも みね	句心の乏しきひとり芒道 くごころ とぼ すずきみち	爽やかや目鼻こすれし道祖神 さわ めはな どうそじん	廃線は芒の道となつてをり はいせん すずき みち	蚯蚓鳴く季節も気付かぬビル暮らし みみずな ととき きづ	芒原銀波の風を操れり すすきはらぎんば かぜ あやつ	手を振りて芒野をゆく訣れかな て ふ すずきの わか	蚯蚓鳴く夫婦揃って耳達者 みみずな ふうふそろ みみたっしや
金子北陽	川合淳子	後藤淑子	島田紗代子	廣瀬信子	今泉和子	飯田美佐子	纈纈町子	佐藤笑子	竹内八千子	奥村公子	平田幸子

自動販売機が設置されました

従来の自動販売機は売り上げが少なかったため、5月に撤去されましたが、このたび地区センターの正面入り口左側に、新しい自動販売機が、兼山地区社会福祉協議会(福田会長)により、設置されました。

夜間も利用可能で、伊藤園さんのご厚意で、災害時には、無料で飲料を提供できる地域貢献型です。

売り上げの一部は兼山地区社会福祉協議会に入りますので、皆様、ご利用ください。



兼山地区 令和元年9月1日現在

()内は前月比

人口 1,279人 (+6)

世帯数 559世帯 (+2)